

Mg SysML v2を基盤とした MBSE/MBDの統合プラットフォーム

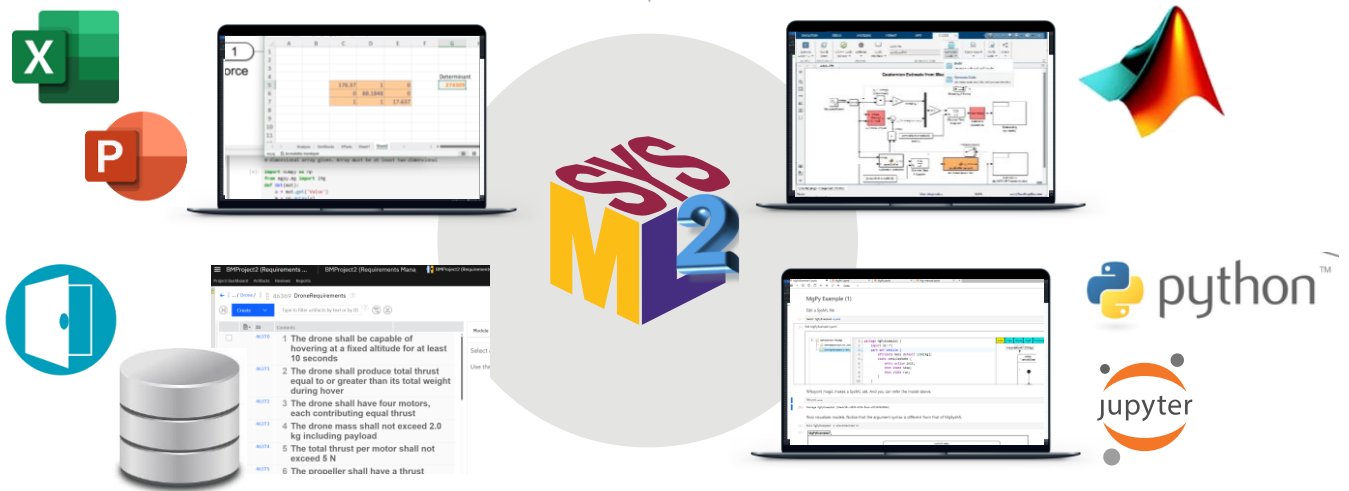


SysML v2仕様策定を推進したMgnite社が開発

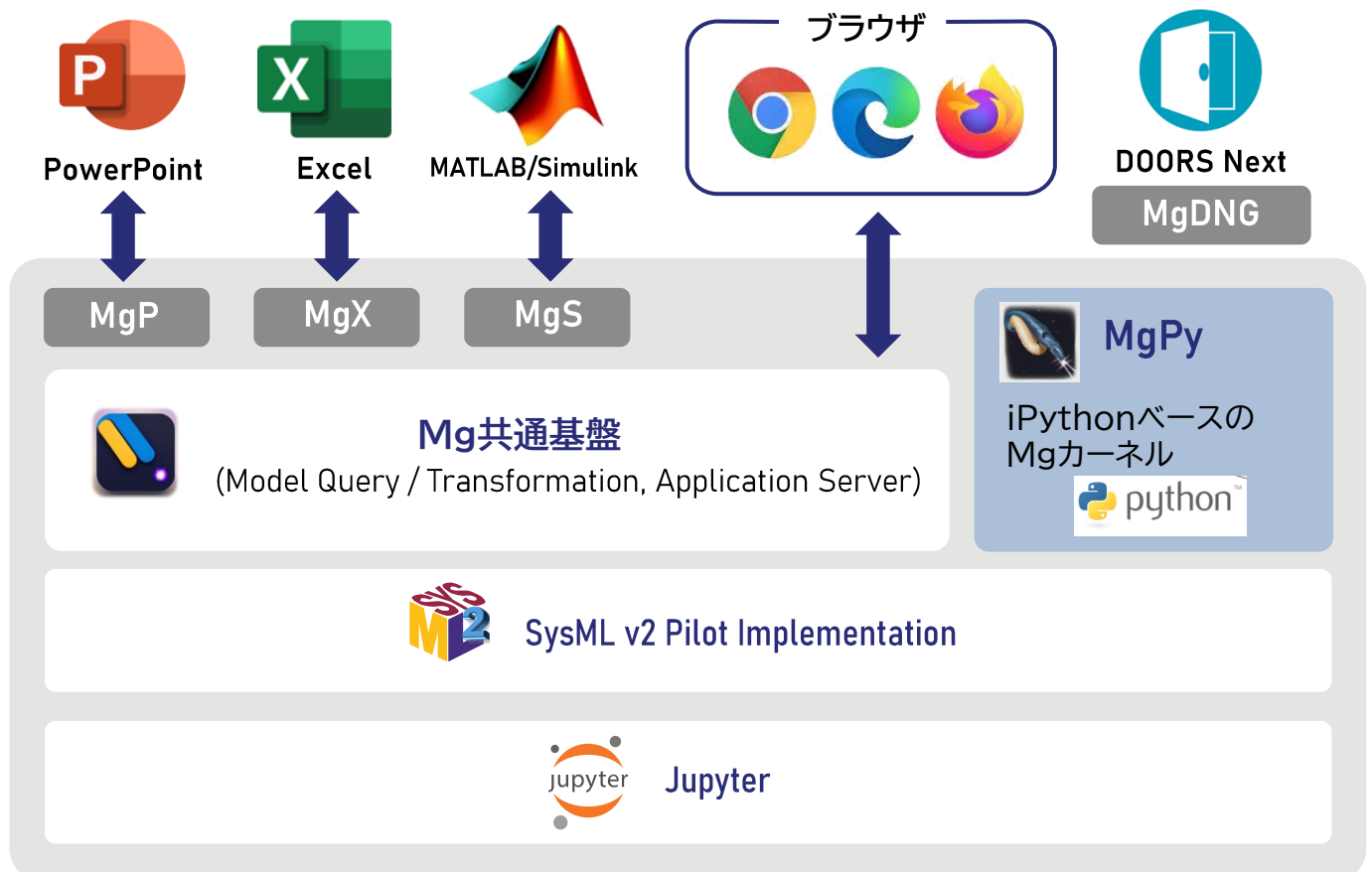


Mgは、SysML v2の標準化および先行実装 (SysMLv2 Pilot Implementation) に大きく貢献しているMgnite社による、SysML v2を基盤とした統合プラットフォームです。SysML v2標準によるモデルを唯一の信頼できる情報源として、Excel, PowerPoint, MATLAB/Simulink, Python/Jupyter, DOORS Next等の環境を統合することができます。

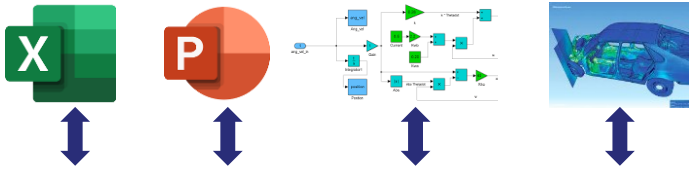
SysMLv2を唯一の信頼できる情報源として統合します



MBSE/MBD/Python/Office/DOORS Next統合環境



Mg・SysMLv2によるMBSEの革新



Mg/SysMLによる相互運用

SysMLv2による
設計資産の統合と活用



SysMLv2による差分開発
Excel, PowerPoint,
MATLAB/Simulink成果物との統合

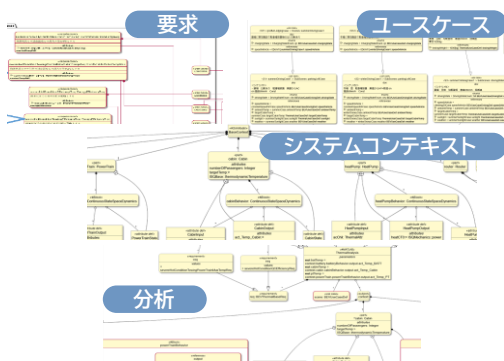
SysMLv2の標準実装およびテキスト
表現標準による相互運用性の確保

SysMLv2の再定義機能およびMgによる
MBD統合による設計の資産化および
再利用

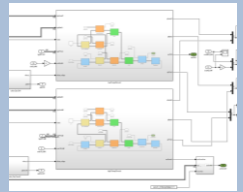
開発ツール間の相互運用性の確保、設計資産の統合と活用を実現

▶自動車OEM様とのEV熱マネジメントシステムにおけるMBSE/MBD融合事例

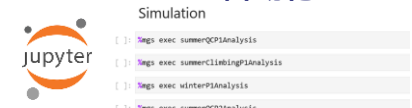
MBSE SysML v2による全体システムの記述



MBD
Simulinkによる
熱回路モデル



ワークフローの自動化



MgX/Excelでのビュー
分析・ユースケース

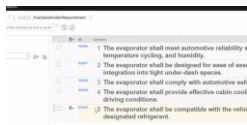
-2.87191213	0	2.87179833	3.79684611	9.126779
-2.87191213	0	-3.796	2.84911298	
-0.89762292	0	0.60955798	3.79571452	6.22785
0	0	-2.81120182	0	1.82219814
-0.898558	-2.81120182	-3.796	0.62159883	0
0	0	0	0	0
-0.898558	0	3.9385	1.11348661	9.126784
-2.87191213	-0.8115258	2.87130279	3.79684476	9.126784
-2.87191213	0	-3.796	2.84919181	
-0.898558	2.81120182	3.79584127	3.79584127	9.126784
0	0	3.2238952	3.79584127	9.126784
-0.898558	-2.81120182	-3.796	2.72121843	
-0.898558	3.1849179	3.2238952	0	16.43133
0	0	0	0	0

早いフェーズでのシステムの分析や検証を一気通貫で実現

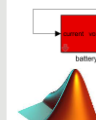
▶自動車会社様との要求・システム・ソフトウェア設計統合化事例



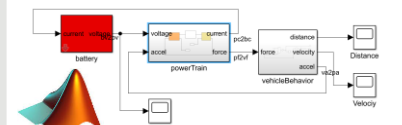
要求マネジメントシステム



要件・仕様書



Simulinkモデル



MgによるSysMLv2ベースのツール統合

SysML v2 を中心としたGitレポジトリ

成果物をSysML v2で統一的に取り扱うことで、信頼できる情報を一元化

※掲載されている製品/サービス名称、社名、ロゴマークなどは該当する各社の商標または登録商標です。

本製品・サービスに関するお問い合わせは下記まで

<https://www.Mgnite.com/>

contact@mgnite.com

